

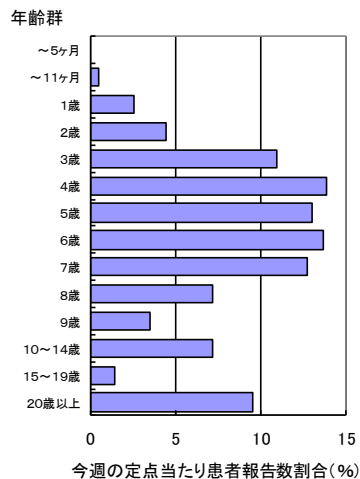
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2015年16週の県全体の定点当たり報告数は、15週の2.70から増加し3.23となった。過去4年の同時期と比べ多い状態で推移しているため、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別の定点当たり報告数は、柏市(9.44)、長生(9.25)、海匝(7.50)、松戸(3.31)、習志野(3.30)が多い。

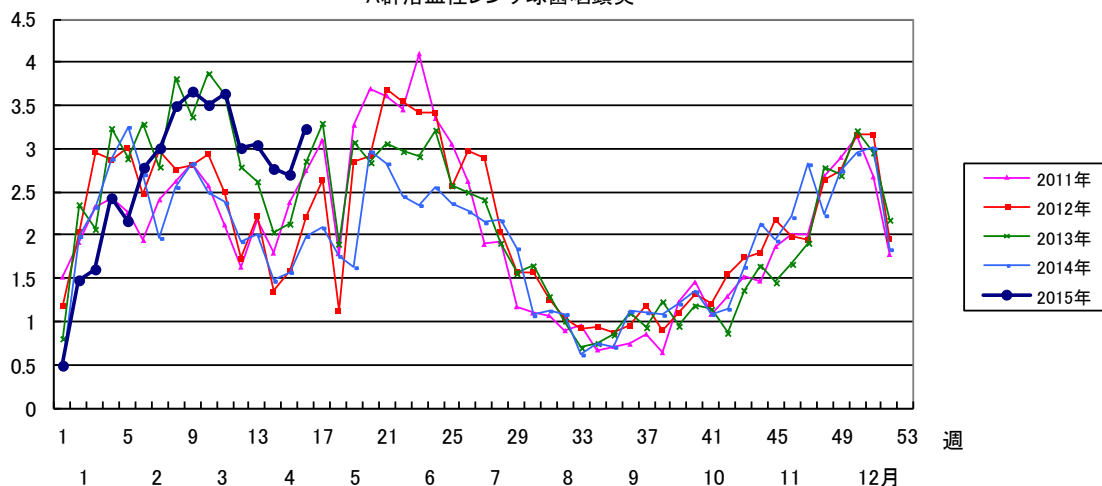
2015年15週に報告された433例の性別は、男性235例(54.3%)、女性198例(45.7%)で、年齢群別では、4～7歳が230例で53.1%を占めていた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



定点当たり報告数

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

□第12週 □第13週 □第14週 □第15週 ■第16週

